



遥か飛鳥の時代より、香は身を浄め、 心を鎮めるものとして大切にされ、平 安の宮廷文化では、衣に香を焚き染め、

> 文に香りを添え、訪れた人の余香で誰かを識別するほど。 香は記憶であり、心のしるしでもあったのです。

桜月宮元家元・二條隆時を創立会長とするQにとって、香りの文化は、活動の原点ともいえる大切な礎です。昨年は会社の創立を記念して、香の世界における新たなパトロナージュとして、特別な香道具「青生」を特別に誂えました。



進化するQの香り

Q新作発表

香りのスペシャリスト 二條隆時 が織りなす、『いにしえ』と 『現代』 をコラボレーションをした特別なかおり。 第一弾はオリエンタル・フラグランスとして気軽に

> 身につけやすい塗香。ふとした瞬間に、日本の美が息づく Q の新しいかおりの芸術を お楽しみください。



Q香りの芸術シリーズ 塗香『せおの香り』

"塗香"は、貴重な香木を粉末状にし、 直接肌にまとい、上品な"香り"と"清め" を日常にもたらす、古来より伝わる香の かたち。

- ●容量:10g
- ●価格:4,000円(税込価格)



Q オリジナル塗香入れ

かな書アーティストでもある二條隆時が ワンポイントの絵を描いた (転写)、Q オリジナルの塗香入れ。(黒檀)

●価格:6,000円(税込価格)

世界に一つの塗香入れ

特別プロジェクト

世界で活躍する漆芸家 三田村有純氏とQのコラボレーション

幾重にも塗り重ねられた漆の上に金粉を撒き、精緻な蒔絵が施された唯一無二の作品。一周年を記念して、三田村氏に特別に誂えて頂きました。

三田村有純氏のご紹介

江戸蒔絵赤塚派十代継承、東京藝術大学名誉教授。公益社団法人日展理事。前中国閩江学院致道国際漆芸学院名誉院長。2010年にに埼玉県比企郡小川町にアトリエを構える。第52回日本現代工芸展内閣総理大臣賞受









Q

と

香

n

0

文

年

記

念